

様へ

説明医師

説明看護師(外来)

看護師(病棟)

月日	月 日		月 日	
経過	当日 (検査前)		当日 (検査後)	
目標	検査のための準備ができる 不安なく検査を受けられる		安静が守れる 生活上の留意点が理解できる 38℃以上の発熱がない 穿刺部位の異常(発赤・腫れ・出血)がない	
食事	治療の開始時間により □延食になります(昼) □軽食になります(昼) □いつも通り食事を 済ませてください ※水分の制限はありません		検査後より飲食できます	
	朝食は 自宅です	看護師が 説明します		朝食後、退院できます
処置・観察	 体温、脈拍、血圧、酸素飽和度を測ります 午前・午後 時からの検査です 毛剃りを行う場合があります リストバンドに氏名を書いて足首につけます(退院日まで装着します) 点滴の針を入れます	 体温、脈拍、血圧、酸素飽和度を1~2時間ごとに測ります 出血を予防するため止血バンドをします 手首の場合: 1時間ごと3回空気を抜いて圧迫をゆるめます 肘の場合: 6時間後に看護師がシーネをはずし、包帯を巻きます 止血バンドは翌朝までつけたままです 出血や血腫などの有無を確認します	 体温、脈拍、血圧、酸素飽和度を測ります(1回/日) 朝に穿刺部位の確認をします 退院時にリストバンドを外します	
	 持参薬、お薬手帳を看護師にお渡しください  普段のお薬は、検査前の指示に従って内服してください	 点滴がついたまま病室に戻ります 終了後、点滴の管を抜きます	 容態により退院後のお薬が出ます	
行動	 検査前にトイレを済ませ入れ歯、時計、マニキュア、アクセサリ、お化粧品をとり眼鏡を外してください  寝衣に着替えてください(前あきパジャマで結構です) 〈肘からの場合〉 検査着に着替えてください  車椅子で検査室に行きます	 検査後、1時間はトイレに行く以外はベッド上で安静にしてください その後制限はありません 検査をした手首(または肘)を曲げないでください	 医師の検創後、制限ありません  退院した日はシャワーのみ  退院翌日から入浴できます	
	 医師より説明 ・入院後の検査や治療計画について  看護師より説明 ・入院生活について ・検査前後の処置や安静について  薬剤師より説明 ・持参薬確認 ・使用薬剤について	 医師より説明 ・検査結果と今後の治療計画について(検査当日または翌日)  看護師より説明 ・検査後の安静について	 看護師より説明 ・退院後の療養について	

*入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。

*この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

*入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。京都第一赤十字病院

*入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

心カテ(2日間) 05-125-2

2019.10.3版